

自主防災組織の組織化・活動を支援します

いざというときのための防災活動を行う自主防災組織を立ち上げる、または自主防災活動を行う町内会は、補助金が利用できます。

補助金対象事業

●防災資機材整備事業

- 自主防災組織がその活動に必要な防災資機材を整備する事業
- ①組織準備用資機材 - ヘルメット、スコップ、ロープ、土のう袋、携帯消火器など
 - ②情報伝達・収集用資機材 - ラジオ、メガホン、トランシーバー、ラジオ受信アンテナなど
 - ③その他 - ストープ、カセットコンロなど

●地域防災活動事業

- 自主防災組織が行う訓練、啓発、研修活動
- ④訓練活動 - 防災訓練の実施など
 - ⑤啓発活動 - パンフレットの印刷、資材購入など
 - ⑥研修活動 - 防災知識の向上のための研修会の開催や参加

●支援額

- ①～④ 経費の3分の2
- ⑤ 経費の3分の2(一部全額)
- ⑥ 経費の全額

●申請について

申請は1組織につき、各事業ごとに年度内に1回とします。



申し込み・問い合わせ

総務部防災担当(名寄庁舎3階)

☎01654③2111(内線3382)

でんきの困りごとを「LINE」や「チャット」で確認できます

ほくでんネットワークとLINEで友だち登録すると、停電情報が入手できます。地震や台風、落雷、大雪などによる停電で、日常生活に支障が出ることも想定されますが、LINEの登録をしておくことで、停電の「発生」と「解消」などの情報が配信されます。

大規模災害時などで、正確な情報を入手するために、名寄市公式LINEと一緒に、ともだち登録を推奨します。

また、チャット機能を利用して、でんきの困りごとを24時間応答されるようになりました。災害復旧状況なども確認できますので、あわせてお知らせいたします。



エリア登録をするための友だち追加はこちらから!

<問い合わせ先>

北海道電力ネットワーク株式会社
名寄ネットワークセンター
お客さまサービス課
☎0120-060-167
(平日：9時～17時)
※音声ガイダンスが流れますので「5」を選択してください。



チャットはこちらから!



研究農場一般開放

『薬草・花まつり』を開催します

名寄市大橋にある「薬用植物資源研究センター北海道研究部」では、特に寒冷地で栽培される薬用植物の品種育成や栽培技術の開発、品質向上に関する研究などを行っています。

今回研究農場を一般開放し、薬用植物を自由に見ていただける機会として『薬草・花まつり』を開催します。▲昨年のような



入場無料ですので、お気軽にお越しください。

【と き】 6月24日(土) 9時～12時

※受け付け：11時まで

※雨天実施、荒天中止

【ところ】 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター北海道研究部(大橋108)

【内容】 研究農場内を自由に散策し見学できます。「場内一周見学ツアー」は9時30分頃から開始(所要時間約80分)

【参加申込】 観覧希望の方は申し込みが必要です。

次の申込先までご連絡ください。

農務課農政係(風連庁舎1階)

☎01655③2511(内線2310)

【申込期限】 6月23日(金) 17時まで

6月は食育月間です!

★毎月19日は食育の日★

月に1度、食や生活習慣を振り返ってみましょう!

「食育」とは、さまざまな体験や学習などから「食」に関心を持ち、「食」を選択する力を身に付け、心身ともに健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。健康を保つための食のあり方を考えるとともに、季節や地域の料理を味わったり、食品ロスの削減を意識するなど、食について考えてみましょう!

第4次名寄市食育推進計画を策定しました!

名寄市ではさらなる食育の推進を図るため「第4次名寄市食育推進計画」(令和5年度～令和9年度)を策定しました!本計画は右のコードから、ダイジェスト版は広報6月号に折り込みをしていますのでぜひご覧ください!



問い合わせ

名寄市食育推進協議会

事務局：名寄市経済部農業経営担当(風連庁舎1階)

☎01655③2511(内線2319)